

月	単元名	時数	評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	ガイダンス	1			これまでの自分の成長した点を挙げるとともに、それを支えてきた家庭生活や家族の大切さに気付き、2年間の学習を見通して自分と家族の生活をよりよくしようとする意欲をもっている。
4	1 私の生活、大発見	3	家庭には、家庭生活を支える仕事があり、互いに協力し分担する必要があることを理解している。	家庭の仕事について課題を見付け、その解決を目指し、知識を活用して家族との協力などの視点から、家庭の仕事の計画を考え、工夫することができる。	家族との協力などの視点から、家庭の仕事をよりよく理解しようとしている。
5	2 ゆでる調理でおいしさ発見	6	「ゆでる」調理に関する基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けている。	基礎的な「ゆでる」調理について、課題を見付け、その課題の解決を目指して、知識及び技能を活用しておいしく食べるための調理計画や調理の仕方を考え、工夫することができる。	「ゆでる」調理の知識及び技能をよりよく身に付けようとしている。また、調理計画や調理の仕方をよりよく工夫しようとしている。
6 7	3 ひと針に心をこめて	10	手ぬいの製作に関する基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けている。	手ぬいの製作について、課題を見付け、解決を目指して、知識及び技能を活用して生活を豊かにするために、製作計画を考え、製作を工夫することができる。	手ぬいの製作に関する知識及び技能をよりよく身に付けようとしている。また、製作計画や製作をよりよく工夫しようとしている。
7	6 物を生かして住みやすく	2	住まいの整理・整頓や清掃の必要性や仕方を理解し、手順に沿って適切に行うことができる。	気持ちのよい住まい方について課題をみつけ、その解決を目指して、知識や技能を活用して整理・整頓や清掃の仕方、環境や資源に配慮した物の使い方などを考え、工夫することができる。	住まいの整理・整頓や清掃の仕方を理解し、住まいの整理・整頓や清掃、物の使い方などを考え、よりよく工夫しようとしている。
9	5 食べて元気！ ご飯とみそ汁	10	食事の役割と栄養、伝統的な日常食である米飯及びみそ汁の調理について、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けている。	食事の役割と栄養、伝統的な日常食である米飯及びみそ汁の調理について、課題を見付け、その課題の解決を目指して、知識及び技能を活用して楽しくおいしく食べるために、調理計画や調理の仕方を考え、工夫することができる。	食事の役割と栄養、伝統的な日常食である米飯及びみそ汁の調理についての知識及び技能をよりよく身に付けようとしている。また、調理計画や調理の仕方をよりよく工夫しようとしている。
10 11	8 ミシンにトライ！手作 りで楽しい生活	10	ミシンぬいによる製作に関する基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けている。	ミシンぬいによる製作について、課題を見付け、その課題の解決を目指して、知識及び技能を活用して生活を豊かにするために、製作計画を考え、製作を工夫することができる。	ミシンぬいによる製作の知識及び技能をよりよく身に付けようとしている。また、製作計画や製作をよりよく工夫しようとしている。
12	6 物を生かして住みやすく	4	住まいの整理・整頓や清掃の必要性や仕方を理解し、手順に沿って適切に行うことができる。	気持ちのよい住まい方について課題をみつけ、その解決を目指して、知識や技能を活用して整理・整頓や清掃の仕方、環境や資源に配慮した物の使い方などを考え、工夫することができる。	住まいの整理・整頓や清掃の仕方を理解し、住まいの整理・整頓や清掃、物の使い方などを考え、よりよく工夫しようとしている。
12	生活を変えるチャンス	3		家庭の仕事について日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践し、評価・改善するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと課題解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、家庭で実践しようとしている。
1 2	4 持続可能な暮らしへ 物やお金の使い方	7	物や金銭の使い方と買い物、環境に配慮した生活に関する基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けている。	物や金銭の使い方と買い物、環境に配慮した生活について課題を見付け、その課題の解決を目指して、知識及び技能を活用して物の選び方、買い方、使い方を考え、工夫することができる。	物や金銭の使い方と買い物、環境に配慮した生活について、知識及び技能をより深く身に付けようとしている。また、物の選び方、買い方、使い方をよりよくしようと工夫している。
3	7 気持ちがつながる 家族の時間	4	家族とのふれ合いや団らの大切さについて理解している。	家族とのふれ合いや団らんについて、課題を見付け、その課題の解決を目指して、知識を活用してよりよい関わりについて考え、工夫することができる。	家族とのふれ合いや団らんについて、知識をより深く身に付けようとしている。また、その関わりについて、よりよくしようと工夫している。

第6年

家庭科 評価規準

江戸川区立西一之江小学校

月	単元名	時数	評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	9 見つめてみよう 生活時間	2	生活時間の有効な使い方について理解している。	生活時間について課題を見付け、その解決を目指して、知識を活用して生活時間の使い方を考え、工夫することができる。	家族の一員として、家族との協力の視点から、生活時間の有効な使い方を理解し、その使い方を考え、よりよく工夫しようとしている。
4 5	10 朝食から健康な1日を	10	朝食の役割と栄養、いためる調理について、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けている。	朝食の役割と栄養、いためる調理について、課題をみつけ、その課題の解決を目指して、知識及び技能を活用して楽しくおいしく食べるために、健康・快適・安全などの視点から、調理計画や調理の仕方を考え、工夫することができる。	健康・快適・安全などの視点から、朝食の役割と栄養、いためる調理についての知識及び技能をよりよく身に付けようとしている。また、調理計画や調理の仕方について考え、よりよく工夫しようとしている。
6 7	11 夏をすずしく さわやかに	8	住まいの働きや衣服の働き、季節の変化に合わせた生活の大切さが分かり、夏を涼しく快適に過ごすための住まい方や着方・手入れについて、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けている。	夏の住まい方や衣服の着方と手入れについて、課題をみつけ、その課題の解決を目指して、知識及び技能を活用して夏を涼しく快適に過ごすために、健康・快適・安全などの視点から、住まい方や着方、手入れの仕方を考え、工夫すること	健康・快適・安全などの視点から、住まい方や着方、手入れの知識及び技能をよりよく身に付けようとしている。また、適切な住まい方や着方について考え、よりよく工夫しようとしている。
7	12 思いを形にして 生活を豊かに	4	布を用いた製作に関する基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けている。	布を用いた製作について、課題を見付け、その課題の解決を目指して、知識及び技能を活用して生活を便利で豊かにするために、健康・快適・安全などの視点から、目的に合った製作計画を考え、製作を工夫することができる。	健康・快適・安全などの視点から、布を用いた製作の知識及び技能をより深く身に付けようとしている。また、目的に合った製作計画と製作について考え、よりよくしようと工夫している。
7	生活を変えるチャンス	3		家庭の仕事について日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践し、評価・改善するなどして課題を解決する力を身に付け	家族の一員として、生活をよりよくしようと課題解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、家庭で実践しようとしている。
9	12 思いを形にして 生活を豊かに	10	布を用いた製作に関する基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けている。	布を用いた製作について、課題を見付け、その課題の解決を目指して、知識及び技能を活用して生活を便利で豊かにするために、健康・快適・安全などの視点から、目的に合った製作計画を考え、製作を工夫することができる。	健康・快適・安全などの視点から、布を用いた製作の知識及び技能をより深く身に付けようとしている。また、目的に合った製作計画と製作について考え、よりよくしようと工夫している。
11 12	13 まかせてね 今日の食事	10	1食分の献立と環境に配慮した調理について、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けている。日常生活に必要な消費や環境についての基礎的な知識・技能を身に付ける。	栄養を考えた食事について、課題をみつけ、その課題の解決を目指して、知識及び技能を活用して健康・快適・安全などの視点から、栄養のバランスを考え、1食分の献立を工夫することができる。・日常生活の中から消費生活・環境について問題を見だし、課題をもって考え解	健康・快適・安全、環境などの視点から、1食分の献立と調理についての知識及び技能をよりよく身に付けようとしている。また、栄養のバランスを考えた1食分の献立を考え、よりよく工夫しようとする。
12 1	14 冬を明るく暖かく	4	冬を暖かく快適に過ごすための住まい方や着方について基礎的・基本的な知識を身に付けている。	冬の住まい方や衣服の着方について、課題をみつけ、その課題の解決を目指して、知識及び技能を活用して冬を暖かく快適に過ごすために、健康・快適・安全などの視点から、住まい方や着方を考え、工夫することができる。	健康・快適・安全などの視点から、住まい方や着方の知識をよりよく身に付けようとしている。また、適切な住まい方や着方について考え、よりよく工夫しようとしている。
2	15 あなたは 家庭や地域の宝物 2年間のまとめ	4	家庭生活は地域の人々との関わりで成り立っていることが分かり、地域の人々との協力が大切であることを理解している。	家族や地域の人々との関わりについて、課題をみつけ、その課題の解決を目指して、知識及び技能を活用し、家族や地域の人々との協力などの視点から、よりよい関わりについて考え、工夫することができる。	家族や地域の人々との協力などの視点から、家族や地域の人々との関わりについて知識をよりよく身に付けようとしている。また、その関わり方について考え、よりよく工夫しようとしている。